

美術学部

美術学科教授 松岡 徹

1. 研究活動

a 演奏会・展覧会・競技会等の名称・著書・論文・作品等の名称（項目ごとに記入する）	b 発表または発行の年月日	c 演奏会・展覧会の会場・主催等または論文等の発行所・発表雑誌等の名称	d 発表・展示・作品等の内容等・論文概要等（共著の場合のみ編者・著者名を記入）
松岡徹展 「月を見る。」	2010. 5. 28 ～ 6. 13	GALLERY APA/名古屋・愛知	個展 立体作品、ドローイングなど
松岡徹展 「きのたましき」	2010. 10. 9～ 2011. 8. 1	masayoshi suzuki gallery/愛知	個展 立体作品、ドローイングなど
松岡 徹 展『旅する鳥－京都編－』	2011. 1. 12 ～ 2. 6	京都造形芸術大学 GALLERY RAKU、 京都造形芸術大学芸術館	個展 立体作品、ドローイングなど
松岡徹展 「月を見る。」	2011. 2. 21 ～ 2. 27	O ギャラリー／東京	個展 立体作品、ドローイングなど
文化体験プログラム展	2010. 9. 4 ～ 9. 26	安曇野市豊科近代美術／ 安曇野市／長野	グループ展とワークショップ
ARTIST FILE 02	2010. 8. 21 ～ 9. 20	masayoshi suzuki gallery/愛知	グループ展
Jamn4 展	2010. 8. 18 ～ 9. 5	ギャラリー エスプリ ヌーボ／岡山	グループ展
「贈り物」	2010. 11. 27 ～ 12. 20	masayoshi suzuki gallery/愛知	グループ展
December Show	2010. 11. 27 ～ 12. 20	GALLERY APA/名古屋・愛知	グループ展
K109 展、レヴュー展	2011. 2. 1 ～ 2. 6	名古屋市民ギャラリー矢田／愛知	グループ展 名古屋芸術大学アートクリエイターコース、 版画コースの展覧会
東日本震災チャリティーショー 第1弾	2011. 3. 24 ～ 3. 29	GALLERY APA/名古屋・愛知	グループ展
「月へ行きたい」	2011. 2	福音館書店 たくさんのふしぎ 2月号	松岡徹文・絵 絵本を出版

2. 教育活動（教育実践上の主な業績）

大学院授業担当 有 無

f 教育内容・方法の工夫および作成した教材・資料等	g その他教育活動上特筆すべき事項	
授業科目 版画実技Ⅲ－２（ペーパーメイキング） <input checked="" type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期		
工夫の概要		教材・資料等の概要
紙を原料から紙になるまでを実際に紙すきをして手作り紙を作り、最終的にかみランプを作ります。その間に、海外留学生も含めて、京都の黒谷和紙の里に行き、現場体験を行った。		自身の紙の作品など紙で作られた作品などを実際に見てもらおう。

授業科目 版画基礎演習 1 - 2 (木版画)		
◆前期 <input type="checkbox"/> 後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
しっかり自分の作品にしてもらうため、ドローイングを前半にしっかり行ってもらう。一点目はとにかく技術を知るために簡単なものにして、2点目に3～5色刷りの力作を制作。	江戸期の版画から、ヨーロッパのM歩区版画まで、多くの画集を持参。	
授業科目 美術基礎実技 (アイデアとエスキース)		
◆前期 <input type="checkbox"/> 後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
一年次の授業ということで、まず自分が何かを作るということのプロセスについて考えてもらいたいので、まず、何が作りたいか、それをどのように見せたいか、どこで見せるかなど、具体的にいろいろ考えてもらう。	毎週、多くの作家、デザイナーなどの画集、DVDなどを授業の始めに見せる。	
授業科目 美術実技Ⅲ-5 (オブジェ)		
<input type="checkbox"/> 前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
ただ立体を制作するではなく、どこに設置したいか、から発想してもらい、具体的な場所を設定し、其の場所に合ったサイズ、素材を決めて、そのミニチュアを制作。その後、現場の写真と作品の写真を合成し、実際に設置するとどうなるのかを見る。	野外彫刻、公共彫刻などを実際に取材させる。	

3. 学会等および社会における主な活動